



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、あなたと、身近な人の命を守るため「うつらない」「うつさない」習慣を徹底しましょう。

香芝市議会議員 一同



CONTENTS —おもな内容—

9月定例会の概要・・・2～5P

9月定例会一般質問・・・6～11P

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ●中山武彦 議員・・・6P | ●芦高清友 議員・・・7P | ●下村佳史 議員・・・7P |
| ●関 義秀 議員・・・8P | ●小西高吉 議員・・・8P | ●上田井良二 議員・・・9P |
| ●鈴木篤志 議員・・・9P | ●中川廣美 議員・・・10P | ●筒井 寛 議員・・・10P |
| ●細井宏純 議員・・・11P | ●中谷一輝 議員・・・11P | |

議会日誌・・・12P

令和2年9月第4回（定例会）について

会期：9月1日～9月18日（18日間）

9月定例会の概要

9月定例会では、理事者から条例の改正や一般会計及び特別会計の補正予算、令和元年度の各会計決算など、合計26件の議案が提案されました。議員からは意見書2件が提案され、意見書第3号が初日に可決されました。

9月2日は総務企画委員会、3日と7日は福祉教育委員会、4日は建設水道委員会、8日と9日は決算特別委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

一般質問では11人の議員が市政について質問を行いました。

本会議の最終日は、理事者から提案された議案は全て可決及び認定しました。また、議員から提案された意見書第4号も可決し、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務企画委員会	議第43号、議第44号、議第49号、議第50号、議第52号、議第53号、認第5号、認第6号、意見書第4号
福祉教育委員会	議第45号～48号、議第51号 認第2号～4号
建設水道委員会	認第7号、認第8号

（議案名はP4～5参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務企画委員会

○議第44号

令和2年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額から、それぞれ1億715万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を351億2698万8000円とする。

【主な質疑・答弁】

（問）総合体育館駐車場の整備内容は敷地内の舗装部分だけなのか。

（答）舗装改修だけでなく、グレーチングの取替、体育館北側に身障者用スロープの設置及び今池親水公園等の修繕を行う。

（問）農業次世代人材投資事業について、新規就農者は補助金申請で市に対してどのような計画を提出されているのか。

（答）青年等就農計画で5か年の農業経営の資金計画を提出されている。

（問）今年は冬彩を実施するのか。

（答）実施するが、人が集まることはできないので、動画配信を実行委員会で計画されている。

（問）自治会への消毒液配布について、もっ

と早くから市が主導的になれなかったのか。

(答) 当初、自治会に活動自粛をお願いしていた。現在少しずつ活動が広がってきたので財源を確保し、配布に至った。

福祉教育委員会

○議第46号

香芝市総合福祉センター中規模修繕工事
請負契約の締結について

【議案内容】

香芝市総合福祉センターの屋上、屋根の防水や温泉設備等の改修、空調設備、非常用自家発電機設備等の更新を行う。

【主な質疑・答弁】

(問) 非常用自家発電機設備の更新によって、非常時にどれぐらいの発電容量を確保できるのか。

(答) 避難路、執務室、避難スペースとなる大広間の照明等に、72時間分電気を供給できる設備となっている。

(問) 最初に温泉部分の工事を行い、早期に温泉の開放はできないのか。

(答) 内部構造の関係で一番に温泉の工事をする工程が考えにくいですが、早期開放に向けて検討したい。

(問) 今回の修繕工事によって今後の修繕

スケジュールはどうなるのか確認したい。

(答) 長寿命化計画のつとり80年想定の中で今回20年の中規模修繕となる。次は20年後の大規模改修となる。

(問) 工事期間中、駐車場は利用できるのか。

(答) 工事車両や資材置場等は第2駐車場を使用する予定で、正面玄関に近い第1駐車場は利用できる予定である。

建設水道委員会

○認第7号

令和元年度香芝市水道事業会計決算の認定について

【議案内容】

収益的収入は予算額19億6466万3000円に対し、決算額19億8636万8017円。支出額は予算額17億5796万1000円に対し、決算額17億2904万1471円。

資本的収入は予算額2億382万2000円に対し、決算額1億766万8405円。支出額は予算額5億8997万6000円に対し、決算額4億5186万9146円であった。

【主な質疑・答弁】

(問) 令和元年度の整備延長が去年と比べ

て短い、これは計画通りなのか。

(答) 平成30年度は美濃園から尼寺関屋線までの布設替工事で約1キロ弱あり、1件当たりが長い工事があったときには整備延長が例年より延びる。一方、令和元年度は狭隘で短い箇所も施工しており、整備延長は例年の水準に戻っている。

(問) 今回の決算では給水分担金が黒字の一つの要因だが、本市の現状で給水分担金が今後大きく伸びる余地がないことに対して方向性をお聞きしたい。

(答) 給水分担金は、年々減ることを見込んでいます。水道料金の不足分を給水分担金で賄っていたため、水道料金がある程度抑えられてきたと考えています。今後は、給水分担金の減収を踏まえて、料金改定の時期を検討していかなければならないと考えています。

(問) 建設改良工事の今後の予定箇所についてお聞きしたい。

(答) 現在今泉配水場の管路更新工事を行っており、来年度4期工事を行う。管工事については、現在西真美地域で鉛管の改修と併せて管路の布設替を行っている。また、今年度から国道168号線の拡幅が行われており、基幹管路の整備も今後併せて布設していく計画である。

決算特別委員会

決算特別委員会（9月8日・9日）

認第1号 令和元年度香芝市一般会計決算を認定

歳入総額	247億0332万8千円
歳出総額	244億3472万5千円
歳入歳出差引額	2億6860万3千円

【主な質疑・答弁】

(質疑) 年々、実質公債費比率が下がっているが令和元年度ではどういう要因で下がったと考えられるか。

(答弁) 投資的経費が以前に比べて減少していることのほか、令和元年度は総合福祉センターの新設事業に伴う地方債の償還が前年度に終わったことが、大きく下がる要因の一つとなった。

(質疑) 今後、財源をどういう方法で確保していく考えなのか。

(答弁) 土地、家屋、償却資産の的確な把握を行うなど、まずは自主財源の確保をしっかりと進めていく。

(質疑) 令和元年度の決算を見てどう評価しているのか。

(答弁) 実質収支額からの評価にとらわれず、用途について審議頂いた内容をしっかりと反映していきたい。



○委員構成

委員長	細井宏純	副委員長	筒井 寛
委員	河杉博之	小西高吉	下村佳史 中谷一輝 芦高清友

令和2年9月第4回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第6号	令和元年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告受理
報第7号	香芝市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	
条例		
議第43号	香芝市の一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第52号 (追加議案)	香芝市の特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	
予算		
議第44号	令和2年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決 (全会一致)
議第45号	令和2年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	
議第53号 (追加議案)	令和2年度香芝市一般会計補正予算（第8号）について	

決 算		
認 第 1 号	令和元年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致)
認 第 2 号	令和元年度香芝市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 3 号	令和元年度香芝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 4 号	令和元年度香芝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 5 号	令和元年度香芝市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 6 号	令和元年度香芝市財産区財産特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 7 号	令和元年度香芝市水道事業会計決算の認定について	
認 第 8 号	令和元年度香芝市下水道事業会計決算の認定について	
その他		
議 第 4 6 号	香芝市総合福祉センター中規模修繕工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議 第 4 7 号	財産の取得について	
議 第 4 8 号	財産の取得について	
議 第 4 9 号	財産の取得について	
議 第 5 0 号	財産の取得について	
議 第 5 1 号	財産の取得について	
同 第 2 0 号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
諮 第 3 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
諮 第 4 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮 第 5 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
諮 第 6 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	
議員提出議案		
意見書第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決 (全会一致)
意見書第4号	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	

奈良県市議会議長会から表彰

奈良県市議会議長会から、20年以上市議会議員をつとめた功績で中川廣美議員、15年以上市議会議員をつとめた功績で細井宏純議員、小西高吉議員、関義秀議員、中村良路議員、森井常夫議員が表彰されました。

20年表彰受賞者



中川廣美 議員

15年表彰受賞者



細井宏純 議員



小西高吉 議員



関 義秀 議員



中村良路 議員



森井常夫 議員

9月定例会の一般質問は9月15日、16日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問合せ先 議会だより編集委員会
TEL 44-3341

一般質問 質問者・項目

- **中山 武彦**
新しい生活様式の実現について
地域共生社会の実現について
- **芦高 清友**
福岡市長の所信表明・選挙公約について
- **農福連携**について
- **香芝ブランド**向上について
- **下村 佳史**
コロナ禍における対策について
- **香芝市の公共施設**について
- **関 義秀**
福岡新市長に市運営を聞く
- **小西 高吉**
安心・安全に産み育てられるまちづくりについて
- **上田 良二**
コロナ禍での学校生活の現状と今後について
- **自転車事故**防止について

鈴木 篤志

● 新型コロナウイルスについて
● 学校給食について

中川 廣美

● 誰もが住みよい街について

● 学校を良くすることについて

筒井 寛

● 香芝市内の運動体育施設について

● 修学旅行について

細井 宏純

● 福岡市長の施政方針、「奈良良いち」の主旨と各項目の進捗状況及び見込みについて

● 新型コロナウイルス感染症対策のうち、本市の検査・医療等及び情報提供について

中谷 一輝

● 新型コロナウイルス対策等について

● 香芝市一般廃棄物収集運搬委託事業公金差止等請求事件について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



中山武彦 議員

▼新しい生活様式の実現について

(問) 国が示す地域未来構想20とはどういうものかお聞きしたい。

(企画部理事) 地方創生臨時交付金を活用した、感染症や経済危機に強い自律的な地域経済を構築するための政策資料集である。大きく分けて、社会的な環境整備、新たな暮らしのスタイルの確立、新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進の3つとなる。

(問) この中で市が予定している事業はあるのか。

(企画部理事) 避難所の個別ブースの設営や、電子納付の導入、オンライン学習環境整備事業等が該当すると考えている。

(問) コロナ禍でイベントの中止が多く住民の楽しみが少ない中、本市の文化芸術、スポーツ分野ではどう進めていく考えなのか。

(企画部理事) 近い時期では冬の動画面ライブ配信事業を予定している。



冬彩の様子

(問) まち・ひと・しごと創生総合戦略で達成できていない内容の課題はどう捉えているのか。

(企画部理事) 雇用の創出やワーク・ライフ・バランスの推進、安全安心な住環境の整備の強化が課題であると考えている。

▼地域共生社会の実現について

(問) 本市ではどのような課題があるのかお聞きしたい。

(福祉健康部理事) 福祉制度のはざまとなる問題に対して、従来の一般的な福祉制度の下で、縦割りで対応するには限界が生じていると考える。

(問) それに対して、実際にどのような対応を行っているのか。

(福祉健康部理事) 各課の担当が必要に応じて集まり、情報共有や課題解決に向けて取り組み、関係機関とも連絡を行っている。ただし、必ずしもシステマ的に組織化されていないことが課題であると認識している。

(問) 地域福祉計画の推進等も含めて、複合的な課題解決に向けて組織上の在り方をどのように考えているのか。

(福祉健康部理事) 現在は福祉の属性別に組織編成となっているが、課題に対して組織を横断的に動ける体制作りが必要である。



芦高 清友 議員

▼福岡市長の所信表明・選挙公約について

〔問〕選挙公約である「市長等の報酬を削減し、優秀な人材確保に充てる」についてお聞きしたい。

〔市長〕自らの給料を下げることによって、今後副市長の2人体制ということを考えている。

〔問〕副市長の2名化は条例改正が必要であり、市長等の報酬削減とセットであることは市民への説明が必要だと思われることについてお聞きしたい。

〔市長〕市民への説明はもちろんだが議会へもしっかり説明を行う。

〔問〕タウンミーティングの定期実施について、現在の仕組みは形骸化しているということか。

〔市長〕そういう意味ではなく、意見を直接伺える機会を大切にしつつ、各会合に傍聴で来られた方にも意見を伺える場が設けられると好ましいと思っている。

〔問〕モナミホールの在り方検討会は、今後設置されるのか。

〔地域振興局長〕現在、モナミホールは休館中で、ふたかみ文化セン

ターも老朽化が進んでいるため、二つを含めた文化施設としての在り方を検討したいと考えている。

▼農福連携について

〔問〕遊休農地解消の手法として、市民の身近にある農地を農業体験の場として積極的に提供するべきと考えるがいかがか。

〔都市創造部次長〕法律に基づき、特定農地貸付事業を行っている。令和2年4月末時点で10カ所、計1ヘクタールで82人が活動されている。

〔問〕遊休農地を福祉事業者に貸し出す施策は考えているのか。



農園くわく前所役市

〔都市創造部次長〕社会福祉法人から遊休農地を活用して障がい者の活動を広げたいという相談があり、農業への理解と技術の習得を目標に農業体験を行った。将来的にはこのような活動が農福連携に繋がればと考えている。

▼香芝ブランド向上について

〔問〕地元企業が成長や発展する環境づくりとして、地域経済循環率を向上させるため、小規模事業、中小企業を振興する条例が必要であると考えるがいかがか。

〔地域振興局長〕意見を参考に今後の方向性を考えていきたい。



下村 佳史 議員

▼コロナ禍における対策について

〔問〕学校では2学期が始まったが、授業時間数は足りているのか。

〔教育部次長〕夏休み期間の短縮、学校行事の中止や精選、計画的な家庭学習により進度は大きく遅れていない。年度内には当該学年の教育課程を終える予定である。

〔問〕教室内の学習の様子や、グループ学習の実施についてはどうか。

〔教育部次長〕できる限り机を離し、マスクを着用している。グループ学習は2学期から少しずつ、正面向き合わない方法で授業を進めている。

〔問〕市内事業所や企業に対する休業要請の協力についての支援策や申請状況についてお聞きしたい。

〔地域振興局長〕県の休業要請に協力し、協力が支給された事業所に対して市が上乗せ支給を行っている。現在の申請は137件ある。

〔問〕市内の休業要請の対象件数をお聞きしたい。

〔地域振興局長〕県への申請は300件と伺っており、認定されれば市の申請の対象となる。

▼香芝市の公共施設について

〔問〕老朽化の進むふたかみ文化センターは複合施設だが、市民図書館を別の場所に移す等の計画はないのか。

〔地域振興局長〕具体的な構想はないが、協議を重ねて検討したい。



ふたかみ文化センター

〔問〕市内の空きビル等、未利用の民間の建物を利用して建築コストを抑える考えはどうか。

〔地域振興局長〕民間の未利用施設の行政利用は難しいため、まずは公共施設の再編の協議を進めたい。

〔問〕総合体育館の改修後は空調設備が設置されるが、利用料金はどうなるのか。

〔教育部次長〕空調設備を使用する場合、従前の使用料に空調代が追加になる。使用料金は他の施設を参考にしたい。

〔問〕香芝市総合プールについて、もし再開しようとするほどの程度の費用が必要になるのか。

〔教育部次長〕施設全面にわたる改修となり、少なくとも数億円以上の費用がかかると予想している。

〔問〕プールの跡地の活用方法は決まっているのか。

〔都市創造部次長〕現時点での具体的な計画はない。



関 義秀 議員

▼福岡新市長に市運営を聞く

〔問〕 大阪地検特捜部の捜査を受け、報道されていることについて市長の意見を聞きたい。

〔市民環境部長〕 市役所が令状で捜査された事実はなく、関係資料等の要求には任意提出で協力している。

〔市長〕 私は職員を信じているが、不正があれば厳正に処分をする。

〔問〕 奈良県産業用地創出事業について、県ではどのような位置づけの事業なのかお聞きしたい。

〔地域振興局長〕 県内の企業立地のための産業用地が不足しており、県に対して香芝市を紹介したところ、穴虫地区が県内3か所の候補地の一つとして挙げられたと聞いている。

〔問〕 なぜ穴虫地区が候補に挙げられたと考えているのか。

〔地域振興局長〕 県の見解では、大阪圏に近く、アクセスの良さや地理的条件が良く企業ニーズがあるのではないかと聞いている。

〔問〕 候補に指定されたことについて、市長はどのような見解なのか。

〔市長〕 以前より県への報告や事業所への紹介を行っていたため指定さ

れたことはありがたい。

〔問〕 近隣の町に宿泊施設ができた点に、どのような感想をお持ちか。

〔市長〕 ターゲットが求めるニーズを上回るサービスが立地条件がないとホテル経営は非常に厳しいと考える。こうしたことから市内でのホテル経営は難しく、さらにコロナ禍で非常に難しいと考える。

〔問〕 ホテル誘致が進まないのはPRが弱いことが原因ではないのか。

〔地域振興局長〕 平成27年頃から五位堂地区のパンフレットを作り、県に協力もいただいてホテル業者等に提案をした。過去に数件の問い合わせはあったが、最終的には難しいと判断を受けている。これには香芝市は住宅都市であること、他のホテルがないため運営の継続性を図れないのが要因と推測している。

〔問〕 シルバー人材センターや旧青少年センターの解体後の跡地、隣の水利組合の土地を候補地とするのはいかがか。

〔総務部長〕 旧青少年センター跡地は市有地だが、西隣や東隣の土地はそうではなく、西隣は駐車場として利用している。ただし、JR香芝駅及び近鉄下田駅から近く、国道165号線沿いで利用価値は高いと思われるため、両隣の土地と一体で利用できるよう声掛けはしていきたい。



小西高吉 議員

▼安心・安全に産み育てられるまちづくりについて

〔問〕 空き家対策の現状についてお聞きしたい。

〔都市創造部次長〕 平成28年度実施の実態調査で、本市の空き家は614戸確認している。

〔問〕 その後の対応はどうか。

〔都市創造部次長〕 自治会等からの情報提供をもとに市職員で現地調査を行い、適切な管理が行われていない場合等は所有者へ適切な管理を行うように書面通知している。

〔問〕 従わない場合はどうか。

〔都市創造部次長〕 所有者宅に直接訪問している。

〔問〕 空き家の数は増加傾向か。

〔都市創造部次長〕 住宅として流通したもののや建替等で空き家でなくなるケースもあるが、最近の相談等の状況から増えていると考える。

〔問〕 次回の調査はいつ行うのか。

〔都市創造部次長〕 令和3年度に実施したいと考えている。

〔問〕 公共施設に関して、JR香芝駅前の旧老人福祉センター跡地の活用についてお聞きしたい。

〔総務部長〕 建物の除却後は更地になっており、自動車駐車場の土地貸付事業で公募を行ったが入札者はいなかった。今後も将来的な駅前での事業計画等を考慮し継続して効果的な活用を模索したい。

〔問〕 今後、児童や生徒が減る予想の中で学校施設の在り方は何か考えているのか。



旧老人福祉センター跡地

〔教育部長〕 児童・生徒数の実情に合わせて、余裕教室の他用途への転用や減築、小規模校が進む学校や幼稚園を隣接校と統合、小中一貫教育等で、規模や環境の適正化に向けて検討が必要になると考える。

〔問〕 遊休農地の活用について、農地以外に活用する方法はないのか。

〔都市創造部次長〕 自治会や農地所有者が、農地転用により市民のための公園として利用することを希望された場合は、市が土地を借り受けて、都市公園法に基づく街区公園を設置する手法はある。

〔問〕 スポーツ健康まちづくりについて、本市での位置づけはどうか。

〔企画部長〕 第二期総合戦略において、「スポーツ施設の整備とスポーツ活動の推進」について取り組みを示していきたいと考えている。



上田井良二議員

▼コロナ禍での学校生活の現状と今後について

〔問〕これから3月に向けて、冬場やインフルエンザ等があるが、特に気を付けないといけないことに、どのようなことがあるのか。

〔教育部長〕コロナに限らず、インフルエンザ等が感染拡大しないよう対策を十分に講じたい。

〔問〕児童や生徒に限らないが、体力低下の影響はあるのか。

〔教育部長〕数的なデータはないが、教員の所感として持久力に課題が見られると聞き及んでいる。

〔問〕運動会や修学旅行の実施をどう考えているのかお聞きしたい。

〔教育部長〕運動会、体育大会は規模を縮小して実施予定である。中学校の修学旅行は直近の感染状況から生徒の健康を最優先に考え、中止を決定した。小学校は現時点の状況では実施する方向で検討している。

〔問〕受験生に対する対応はどのようなものか。

〔教育部長〕県立高等学校の受験は、教科等により年度末の学習内容を一定量省いた出題範囲で対応すること

になる。また、県教育委員会から中学3年生に対して授業動画のDVD配布等で受験生が不安を抱かないよう対応している。

〔問〕学校現場の現状から、今後に活かす事項はあるのか。

〔教育部長〕授業参観や個人懇談が十分に実施できておらず、家庭との連携という点で課題がある。解決に向けて学校通信や家庭へのアンケート等で学校と家庭をつなぐ取り組みを強化する必要がある。

▼自転車事故防止について

〔問〕市内の最近の自転車事故件数についてお聞きしたい。

〔危機管理監〕令和元年は23件、死者0名、負傷者26名で、令和2年は半年間の集計で事故14件、死者1名、負傷者13名であった。

〔問〕どのような事故が多いのか。

〔危機管理監〕自動車を含めた車両との出会い頭の事故が最も多い。交差点での安全進行の義務違反や信号無視等が原因にある。

〔問〕死亡事故を防ぐための、自転車乗車時のヘルメット着用等のPR方法についてお聞きしたい。

〔危機管理監〕ホームページや広報紙を活用して自転車の安全利用について周知啓発を行っている。今後もし引き続き啓発活動に取り組みたい。



鈴木篤志議員

▼新型コロナについて

〔問〕6月以降の公共施設の利用再開にあたって、具体的な対策についてお聞きしたい。

〔危機管理監〕手指消毒設備の設置や利用定員を以前の約半数以下に削減、常時換気の徹底、利用者への検温等体調の確認、利用者名簿の提出、マスク着用の協力依頼等である。

〔問〕市のイベントや行事の対応はどうなっているのか。

〔危機管理監〕6月15日以降感染防止対策が取れたものから順次実施している。参加規模については7月6日以降1000人以下としている。

〔問〕第2波と言われている7月以降の現状について、第1波の時と比べて特徴的なことはあるのか。

〔危機管理監〕第1波では見られなかった家庭内感染が、約3割程度を占めている。

〔問〕現時点での感染状況をどう捉えているのかお聞きしたい。

〔危機管理監〕県内では新規感染者数が落ち着いてきていると感じるが、再度増加する恐れもあるので油断はできない。

〔問〕令和2年度の成人式開催の有無や開催方法をお聞きしたい。

〔教育部長〕現在、開催の方向で検討しているが、今後の状況及び他市町村の動向次第で中止の可能性もある。開催方法については、会場内の密集密接を避けるため、市内4つの中学校区を2つに分けて2回開催する案を提案中である。

〔問〕開催の決定はいつ頃の予定になるのか。

〔教育部長〕10月頃には決定したい。新成人の皆様には広報お知らせ版や市のホームページ、フェイスブック等でお知らせしたい。

▼学校給食について

〔問〕新型コロナウイルス感染症による学校休業で、給食停止で発生した不使用食材はどうなったのか。

〔教育部長〕中学校給食センターでは保存可能な食材を6月以降の給食に使用し、消費期限の短かった食材はフードバンクの活用や保育所への提供、緊急食糧支援事業等への寄付で有効に活用した。小学校では保管可能な数量に限りがあったため、調味料等以外はフードバンクを活用した。



フードバンク奈良への食材提供



中川廣美 議員

▼誰もが住みよい街について

〔問〕市長公約の「誰もが住み良い街にする」とはどういう街を指すのかお聞きしたい。

〔企画部長〕高齢者福祉、障がい者福祉を後回しにしないことや、JR香芝駅を含むバリアフリー化を掲げている。

〔問〕狭隘道路への車の侵入や迷路のように入り組んでいる道があり、生活道路として不自由されている中、市民生活に密着する道路環境の整備改善の方針をお聞きしたい。

〔都市創造部長〕地域の方の協力の下、少しずつ拡幅や新設工事を実施し道路環境改善に努めている。

〔問〕道路拡幅工事に時間がかかっている点をどう考えているのか。

〔都市創造部長〕道路拡幅や新設に係る費用も大きく、土地や建物の所有者の同意も必要となることから、時間がかかっている。

〔問〕狐井交差点から東にある、歩道の中に立っている電柱はどうなっているのか。

〔都市創造部長〕移設交渉を再度しているが、構造的に難しく、費用に

加えて民有地の協力が必要であるため方策を検討中である。

▼学校を良くすることについて

〔問〕通学路の危険箇所の把握や点検はどのように行っているのか。

〔教育部次長〕保護者や地域住民等の声を反映し、学校から教育委員会に報告いただいている。これらの報告を取りまとめ、通学路安全点検プログラムを実施している。

〔問〕通学路安全点検プログラムとはどのようなものか。

〔教育部次長〕毎年7月に各幼稚園、学校から危険箇所の報告があり8月に教育委員会、道路管理者、警察で合同点検会議を実施し、今後の方針を決定し、計画を立てている。

〔問〕報告のある危険箇所にはどのようなところがあるのか。

〔教育部次長〕交差点で見通しが悪い、道幅が狭い、路側帯や歩道がない、抜け道で交通量が多い、横断歩道や路側帯が消えている等である。

〔問〕道路拡幅や歩道設置で問題解決につながった例はあるのか。

〔教育部次長〕歩道と歩道をつないだ事例はあったが、道路拡幅した事例はなかった。

〔問〕先の歩道問題と合わせて、このプログラムは機能しているのか。

〔教育部次長〕関係機関と調整し、対応策を考えていると思っている。



筒井 寛 議員

▼香芝市内の運動体育施設について

〔問〕本市運動体育施設は指定管理となつているが、指定管理者への業務の実施状況調査や利用者へのアンケートを実施されているのかお聞きしたい。

〔教育部次長〕業務実施状況調査は自己評価を行っているが、アンケートは実施できていない状況である。

〔問〕利用者が要望書を提出したにもかかわらず、まだ改善されていない点が多く見られることに対して、指定管理者に適切な指導、助言ができていのか見解をお聞きしたい。

〔教育部次長〕改善の要望が報告に上がっていないことについて、事実であれば改善する必要があるので、状況を確認したい。

〔問〕具体的な改善策はあるのか。

〔教育部次長〕指定管理者と基本協定書、仕様書の読み合わせをして、業務内容について確認したい。

〔問〕財政面でこれまでも指定管理が推し進められてきたが、市は今後指定管理を進める考えなのか。

〔市長〕財政面での効果について、市民と指定管理者のアイデアがうま

くできれば有効であると考えながら、指定管理に要する金額を試算するなど財政的な観点から改めての検証が必要であると考ええる。

▼修学旅行について

〔問〕小学校と中学校で修学旅行の実施に違いが生まれるのはなぜか。

〔教育部次長〕中学校は最終判断をする8月上旬時点では第2波のピークを迎えているような状況だった。社会全体や地域においてもコロナ禍への警戒が強まった時期で、保護者からの心配の声も多く、やむを得ず中止を決定した。小学校は8月下旬時点で、旅行先の関西各方面が政府の分科会が示す指標でステージ2以下であることから、現在のところ実施の方向で考えている。

〔問〕状況が落ち着きつつある中で、中学校の修学旅行も中止ではなく、受験期の終わった春に延期をする選択肢があるのではないか。

〔教育部次長〕今後の感染状況を鑑みながら、宿泊を伴うことは難しいが、校外学習的な心に残る行事を検討したい。

〔問〕来年以降に向けて学校生活はどうなっていくのかお聞きしたい。

〔教育部次長〕ウイズコロナの時代を迎え、大人たちが力を合わせて知恵を出し合い、子ども達を中心に据えた活動に取り組んでいきたい。



細井宏純 議員

▼福岡市長の施政方針、「奈良いち」の主旨と各項目の進捗状況及び見込みについて

(問) 「奈良いち」に市長が込められた思いをお聞きしたい。

(市長) 「奈良いち」というビジョンを掲げて提案した5つの軸に、香芝の今後を見据えて取り組んでいきたい。奈良県で1番を目指していくとともに、単に本市が1番になるのではなく、香芝市が活性化することで、あわせてほかの自治体との相乗効果によって奈良県が日本で1番になるという思いを込めている。

(問) 5つの軸について、現在進行中の項目はあるのか。

(企画部長) 「誰もが住み良い街にする」については、高齢者安全運転支援装置設置補助を実施している。「学校を良くする」については、教育用情報端末の購入、電子図書導入等で取り組みを進めている。

▼新型コロナウイルス感染症対策の内、本市の検査・医療等及び情報提供について

(問) PCR検査について、市主導の検査体制をどのように考えている

のかお聞きしたい。

(福祉健康部長) 過去に市が実施主体となってPCR検査ができないかを検討したが、課題が多くあり実施には至っていない。現在、香芝市内の医療機関を拠点とし、北葛城地区医師会の協力をいただいた中でPCR検査等が実施できないか検討を進めている。

(問) 隔離宿泊療養施設について、宿泊療養が必要な市民に対して、すぐに県または市が施設を提供できるように、事前に調べてほしいがどのように考えているのか。

(福祉健康部長) 感染者の治療やPCR検査後の待機施設は、個々の症状によって、あくまで保健所が決定する。ただし、県と情報共有しながら、香芝市民が後に回ることはないよう県に声をかけていきたい。

(問) ホームページ上での新規感染者情報が、県全体の人数になつていないのか。

(危機管理監) ご指摘の通り、鋭意工夫を行う。

(問) 香芝市総合プールの休止の案内を、なぜ4月に出さなかったのか。

(教育部長) 開催時期に近い方が、より関心を持って見てもらえると判断した。



中谷一輝 議員

▼新型コロナウイルス対策等について

(問) 新型コロナウイルス対策本部会議はこれまでに何回開催されたかお聞きしたい。

(危機管理監) 8月28日に23回目の対策本部会議を開催している。

(問) 対策本部会議について、メンバー構成をお聞きしたい。

(危機管理監) 市長、副市長、教育長、各部署長、消防団長である。

(問) 医師会や専門家は会議におられないのか。

(危機管理監) この中にはおられず、医師会とは別途会議で情報共有や意見、要望を承っている。

(問) 高齢者のインフルエンザ予防接種に対する自己負担金はどうのように考えているのか。

(福祉健康部長) 65歳以上の高齢者に対して自己負担金を無料にできるように、今後適切に対応したい。

(問) 今後、新型コロナウイルス感染症の予防接種のポスター



インフルエンザ予防接種のポスター

クチンが開発されたときに、国が無償化しない場合はどのように考えているのか。

(福祉健康部長) 自己負担分の軽減が図れるように検討しなければならぬと考えているが、ワクチンの単価や対象者等の詳細がわからないため、国や県の動向等を注視し適切に対応したい。

▼香芝市一般廃棄物収集運搬委託事業公金差止等請求事件について

(問) 今後について、ごみ収集業務の引継時期をお聞きしたい。

(市民環境部長) ごみ収集は市民生活に非常に影響を与えるため、混乱が起きないように考え、9月28日からスタートできるように収集センターと調整をしている。

(問) 委託料返還請求等は今後どのように対応するのか。

(市民環境部長) 早急に顧問弁護士と請求方法や請求金額について協議の上、適法に進めていきたい。

(問) この件について、市民に対して説明責任を果たす必要があるが、どのように考えているのか。

(市長) 市民に対して、何らかの動きがあり次第すぐに情報を公開したいと思っている。一番大事なこととは、ごみ収集に関して市民に対し影響が出ないことなので、今後もしっかりと引き継いでいきたい。

令和2年12月定例会会期（予定）

※午前9時開会

月	日（曜日）	会議名
12	7日(月)	本会議
	9日(水)	総務企画委員会
	10日(木)	福祉教育委員会
	11日(金)	建設水道委員会
	15日(火)・16日(水)	一般質問
	18日(金)	本会議

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。

◆聴覚に障がいのある方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、傍聴については極力自粛の協力をお願いします。

- ・手指消毒用アルコールを用意しております。
- ・マスクを着用の上、席の間隔をあけてご着席ください。
- ・体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

香芝市議会情報のご案内

本会議（一般質問など）や常任委員会（総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会）、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧ください。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>



令和2年

● 9月

1日 本会議

2日 総務企画委員会

3日 福祉教育委員会

4日 建設水道委員会

7日 福祉教育委員会

8・9日 決算特別委員会

15・16日 一般質問

18日 議会運営委員会

本会議

総務企画委員会

● 10月

14日 議会運営委員会

27日 香芝・王寺環境施設
組合議会

● 11月

4日 議会だより編集委員
会

議会運営委員会

5日 全国市議会議長会評
議員会

13日 奈良県市議会議長会

編集後記

秋も深まり晩秋とよばれる季節となりました。吹き抜ける風が一層冷たくなり、本格的な冬の到来が近づいてきたように感じます。

10月1日からインフルエンザの予防接種が始まっております。今年度は65歳以上の方の接種料金が原則無料、妊婦の方の任意接種に対しても一部助成があります。重症化と感染拡大防止のためにも、市のホームページ等で詳細をご確認の上、ぜひ予防接種をご検討ください。

今年も残すところ1か月あまりになりました。年末に向けて体調など崩されませんようご自愛ください。

議会だよりは、議会の活動をわかりやすく伝えるよう努めています。ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問い合わせ〕TEL 44-3341
FAX 76-7564
議会事務局内
令和2年11月10日編集

議会だより編集委員会

- 委員長 筒井 寛
- 副委員長 中川廣美
- 委員 北川重信
- 〃 下村佳史
- 〃 上田井良二
- 〃 中谷一輝

新型コロナウイルス感染症の流行状況により、掲載の内容は今後変更になる可能性があります。